

大会名 Competition	第35回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO, M-110	Year Month Day Time 2022 年 5 月 5 日 12 : 40
場所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会  
http://ncup.snowland.net



チーム A		チーム B
能代科技	( 20 1st 22 17 2nd 19 24 3rd 28 18 4th 24 0 T )	洛 南
79 ●		93 ○

主審:Crew chief  
小川 裕之 秋田  
副審:Umpire  
三浦 新 秋田  
鈴木 健太郎 秋田  
テーブル・オフィシャルズ:Table officials  
能代市役所

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	相原 一生	CAP	24	5	4	1	2	4	×	西村 渉	CAP	-	-	-	-	0
5	×	安田 圭汰		7	0	2	3	4	5	×	星川 開聖		50	1	17	13	1
6	×	石津 光彩		7	0	2	3	3	6	×	三浦 健一		21	2	7	1	4
7	×	高橋 輝		11	3	1	0	4	7	津山 優希		-	-	-	-	0	
8	/	杉本 唯斗		10	2	2	0	2	8	×	辻 永遠		2	0	1	0	2
9	×	渡邊 直洋		14	0	6	2	1	9	高市 遥平		-	-	-	-	0	
10		梅山 和		-	-	-	-	0	10	/	後藤 亘貴		5	0	2	1	1
11		鳥海 夏希		-	-	-	-	0	11	片石 光陽		-	-	-	-	0	
12		葛西 皇亮		-	-	-	-	0	12	石田 暖光		-	-	-	-	0	
13	/	中野 珠斗		4	0	1	2	1	13	×	池澤 智史		12	2	3	0	1
14		山本 倅也		-	-	-	-	0	14	井出 巧海		-	-	-	-	0	
15	/	関口 創介		2	0	1	0	1	15	田中 夢大		-	-	-	-	0	
16		小田 篤 柊斗		-	-	-	-	0	16	×	坂倉 昂乃介		3	0	1	1	1
17		伊藤 賑一		-	-	-	-	0	17	中島 悠登		-	-	-	-	0	
18		岸 真矢		-	-	-	-	0	18	和田 天祐		-	-	-	-	0	
コーチ		小松 元						0	コーチ		吉田 裕司						0
Aコーチ		佐藤 潤也						0	Aコーチ		河合 祥樹						0
合計				79	10	19	11	18	合計				93	5	31	16	10

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 2P:2P率 FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	24	30.38%	相原 一生
2	14	17.72%	渡邊 直洋
3	11	13.92%	高橋 輝

1	50	53.76%	星川 開聖
2	21	22.58%	三浦 健一
3	12	12.90%	池澤 智史

Score ranking[Game]

1	50	星川 開聖	洛 南	2	24	相原 一生	能代科技	3	21	三浦 健一	洛 南
---	----	-------	-----	---	----	-------	------	---	----	-------	-----

3年ぶりに開催された能代カップ2022も最終戦を迎えた。ここまで互いに白星がない両チームともに気合が入る。

1Q、科技高、2-3ゾーン、洛南マンツーマンでスタート。立ち上がり、両チームともに硬さが目立ちシュートが決まらない。中盤、科技高#7高橋の3Pが決まり始めるとようやく試合が動き始める。ドライブを軸に広角的に攻める洛南に対し科技高はアウトサイドを中心に追いつき、残り3分で同点となると互いにシーソーゲームとなる。20-22洛南リードで1Q終了。

2Q、開始早々、科技高は#4相原の3Pで逆転し大観衆を沸かせるが、洛南は#5星川の豪快なダンクショットですぐに追いつき、そこから一進一退の攻防が続く。残り2分、洛南は早いパス回しから着実に加点しようやく4点差とするとそのまま37-41で前半終了。

3Q、洛南は#5星川のドライブインと3Pで突き放し、一気にリードを二桁に広げる。追いつきたい科技高は#9渡邊の連続ドライブなどで必死に挑戦し、互いに譲らぬ激しい展開となる。残り3分を切ったところでファウルがかさんだ科技高は洛南のドライブを止めることが出来ず、なかなか点差を縮める展開が作れない。61-69、洛南8点リードで最終Qへ。

4Q、洛南は#13和田のジャンプショットなどで再びリードを二桁に乗せる。科技高はすぐにタイムアウトを取り、タイトなディフェンスから早い展開に持ち込み追撃態勢に入るが、冷静にボールを回す洛南の前に点差は最大19点差と更に広がっていく。科技高は最後まで諦めず足を動かし続け粘りを見せるが、結局79-93で洛南が今大会初白星を挙げた。